

# Platform

特集

## Quest<sup>でも</sup> 行けるワールド

Putt Putt Quest

TomboButtlefield

Astral Bounds / 雨端

Kitchen Cooks! / THE SMILE ROOM

Bar Only You / Super Tower Defence

青天霹靂 / Terra Cotta Valley

Star-Gatherers / Onnon\_Nostalgia1999

夏空の休息地 / 夏宙の休息地 / キロバイトのらみ

# Platform

## 24' 特別号 contents

Putt Putt Quest ... 4	青天霹靂 ... 12
TomboButtlefield ... 5	Terra Cotta Valley ... 13
Astral Bounds ... 6	Star-Gatherers 星を釣る人 ... 14
雨端 ... 7	Onnon_Nostalgia 1999 ... 15
Kitchen Cooks! ... 8	夏空の休息地 ... 16
THE SMILE ROOM ... 9	夏宙の休息地 ... 18
Bar Only You ... 10	キロバイトのうみ ... 20
Super Tower Defence ... 11	あとがき ... 22

24' 特別号のテーマは「Quest」。

今回はMetaQuest3とMetaQuest3sの発売により、大きく間口が広がったことをふまえて、それらのデバイスさえあれば入る事の出来る場所を特集することにした。

ともすれば、こうしたワールドは高級なVR機材を用いて入ることができる場所に比べて劣ったものとされた時期もあったが、クオリティも日々向上しており、今回の様に特集号を組んでもそんな色ないものとなっている。

入りやすくなったVR世界へようこそ。あなたの旅が、ここから始まるのです！

編集長

世界には、色んな町がある。  
その町ひとつひとつに、駅がある。

どの町も駅もそれぞれ違っていて、  
違った人たちがいて、  
そこを訪れた僕たちが抱く思いも、  
きっと違うのだろう。  
……たとえばVRChatの世界のPCでも、Questでも。

今はまだ離れ離れの「駅」を、「町」を、  
あなたへ繋ぐ線路でありたい。

——それが「Platform」



◀ To the next PLATFORM.





好きな武器で  
生き残れ!



# Tombo Battlefield

Created by LefTonbo



[ACCESS](#)



写真/Tokikaze

## 弾

の準備は十分か?ここは2つのチームに分かれて遊ぶことが出来るバトルフィールド!フレンドを集めていざゲームスタート!銃や剣をうまく使って相手チームをねじ伏せろ!!ゲームモードはフラグ戦やデスマッチといういろいろあるよ!それにチーム戦だけじゃなくて個人戦だってあるよ!バトルロワイヤルだってVRChatの世界でできちゃうってまじー?!お前にこれだけフレンド呼べるのかだつてー?よからう……その挑戦受け取ったー!レッツバトルスタート!!!!

(文…ことはしろ)



あのホールに  
狙い打て!

## ゴ

ルフボールを見つめる君と君を見守るみんなの視線。今日の遊び場はこのゴルフ場。

パターを片手に巡りゆく数々の試練を掻い潜って目指すのはホールイン。急ぐ旅でもない君はいいながら、秘かにホールインワンをねらって打ったゴルフボールは空の中に吸い込まれてしまったねぞれを見て笑う皆の姿。今日も楽しい日になりそうだ。

(文…ことはしろ)



チャンピオン  
目指そう!

写真/Tokikaze

# Putt Putt Quest

Created by Ostinyo



[ACCESS](#)



# 気分は 沖縄ぐらし。

## 和

室に伸びた真夏の日影は、埃の匂いと結び付いている。あるいは線

香の香りとも。子ども時代は夏休み、大人になってからは盆休み。猛暑や日々の喧噪から身を守り、目を閉じて打ち寄せる波の音に耳を澄ませる。まるで子守歌。足首を包む冷たい海水を思い出す。雨端に座り込むならば、塀の高さで外界の人工物が見えなくなる。穏やかな青空に吸い込まれそう。遠のく意識に心の底から安らぎを感じたのは、いつ以来だろうか。

(文:sun)



写真/一兎

## 雨端 Amahaji

Created by お休みさん

昼版  [ACCESS](#)

夕版  [ACCESS](#)

夜版  [ACCESS](#)



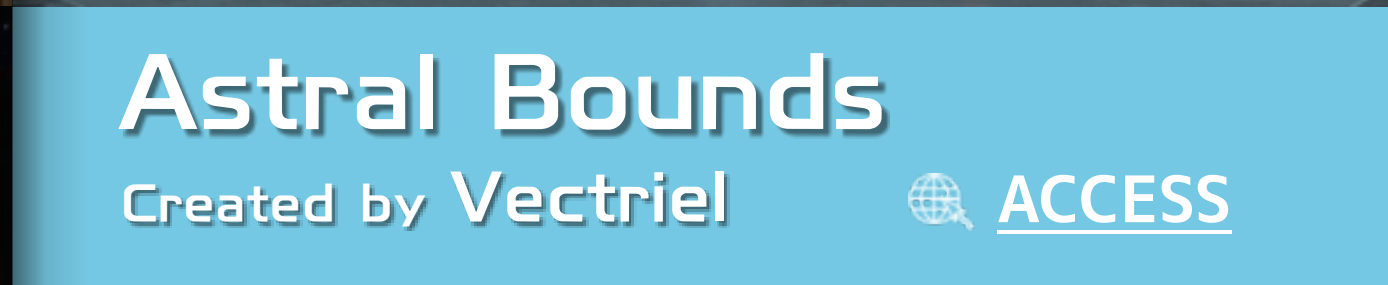
ひと目で  
魅了する

写真/rocksuch

# Astral Bounds

Created by Vectriel

 [ACCESS](#)



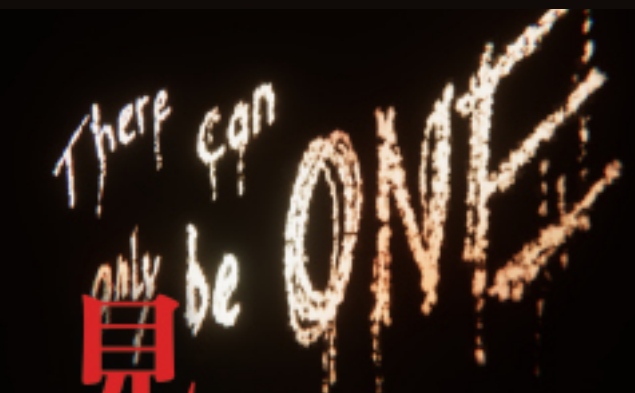
光を放つ  
パーティクル

この夜には月だけではなく、心を写した球が浮く。  
1) Astral Boundsは1  
見夜の離島のリゾートホテルのような雰囲気のあるワールドだ。石造りの固そうな壁は現実感を帯びて存在し、叩けばコッコツと音が鳴りそう。だが、その中心には非現実的な球体が浮いている。これはなんだろうか。パーティクルを放つその球体は、どこか自分の心を写すかのように、不安定に、だがしっかりと輝いて浮いている。

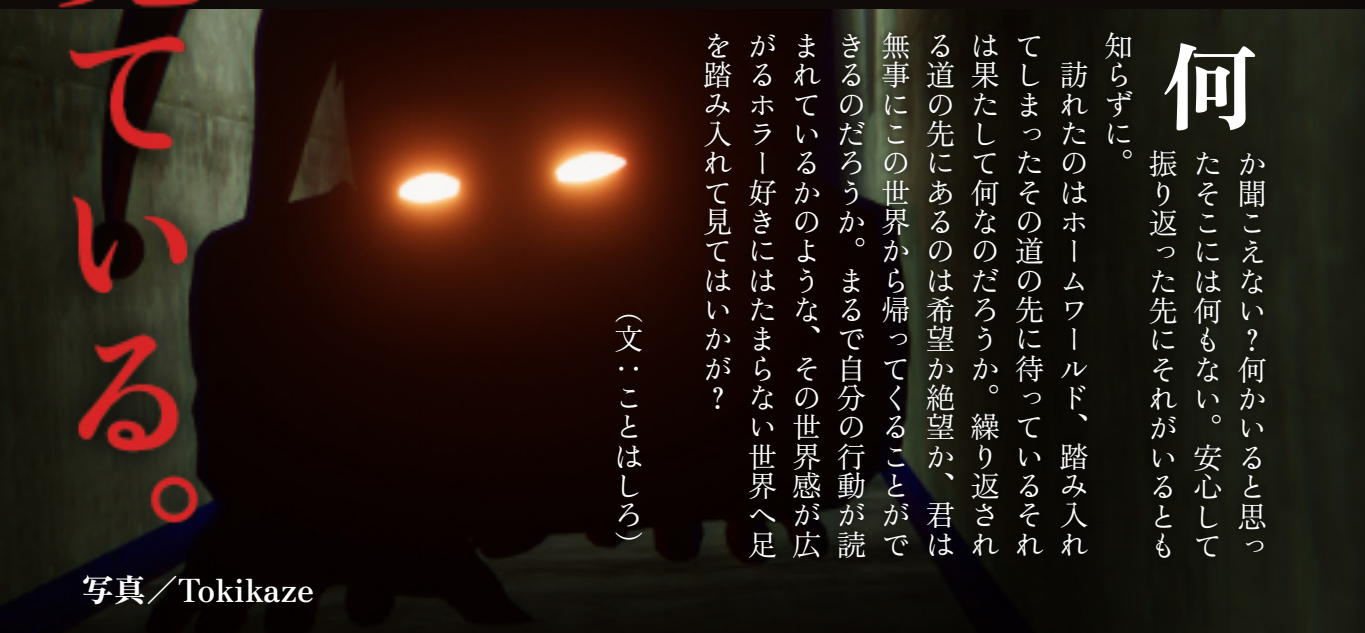
(文:ニッソ編集長)



あのどこかにかに



見ている。



写真/Tokikaze

(文…ことはしろ)

何 か聞こえない？何かいると思っ  
たそこには何も無い。安心して  
振り返った先にそれがいるとも  
知らずに。  
訪れたのはホームワールド、踏み入れ  
てしまったその道の先に待っているそれ  
は果たして何なのだろうか。繰り返され  
る道の先にあるのは希望か絶望か、君は  
無事にこの世界から帰って来ることがで  
きるのだろうか。まるで自分の行動が読  
まれているかのような、その世界感が広  
がるホラー好きにはたまらない世界へ足  
を踏み入れて見てはいかが？

# THE SMILE ROOM

Created by ItsCrispy

[ACCESS](#)



写真/Tokikaze



時間内に料理を  
さっさと作れ！

# Kitchen Cooks!

Created by Jar

[ACCESS](#)



お料理は  
つらいよ。

(文…ことはしろ)

ジ  
ユーと鳴り響く焼ける肉の音♪  
気を抜くと思わず口からよだれが出  
ちやいそう。横からほらほら早く作  
らないと時間が無くなっちゃうよと声がする。  
向かい側からはポテトの揚がる音が聞こえて  
くる。今日はハンバーガー屋さんでせっせと  
クッキング！パンにお肉に次はチーズ。あれ  
チーズはどこ？……ふう、なんとか間に合っ  
たー！とところでー揚げ物見てる人居なく  
ない？

# Super Tower Defence

Created by DragonCookie  [ACCESS](#)



侵入する車を  
許すな！

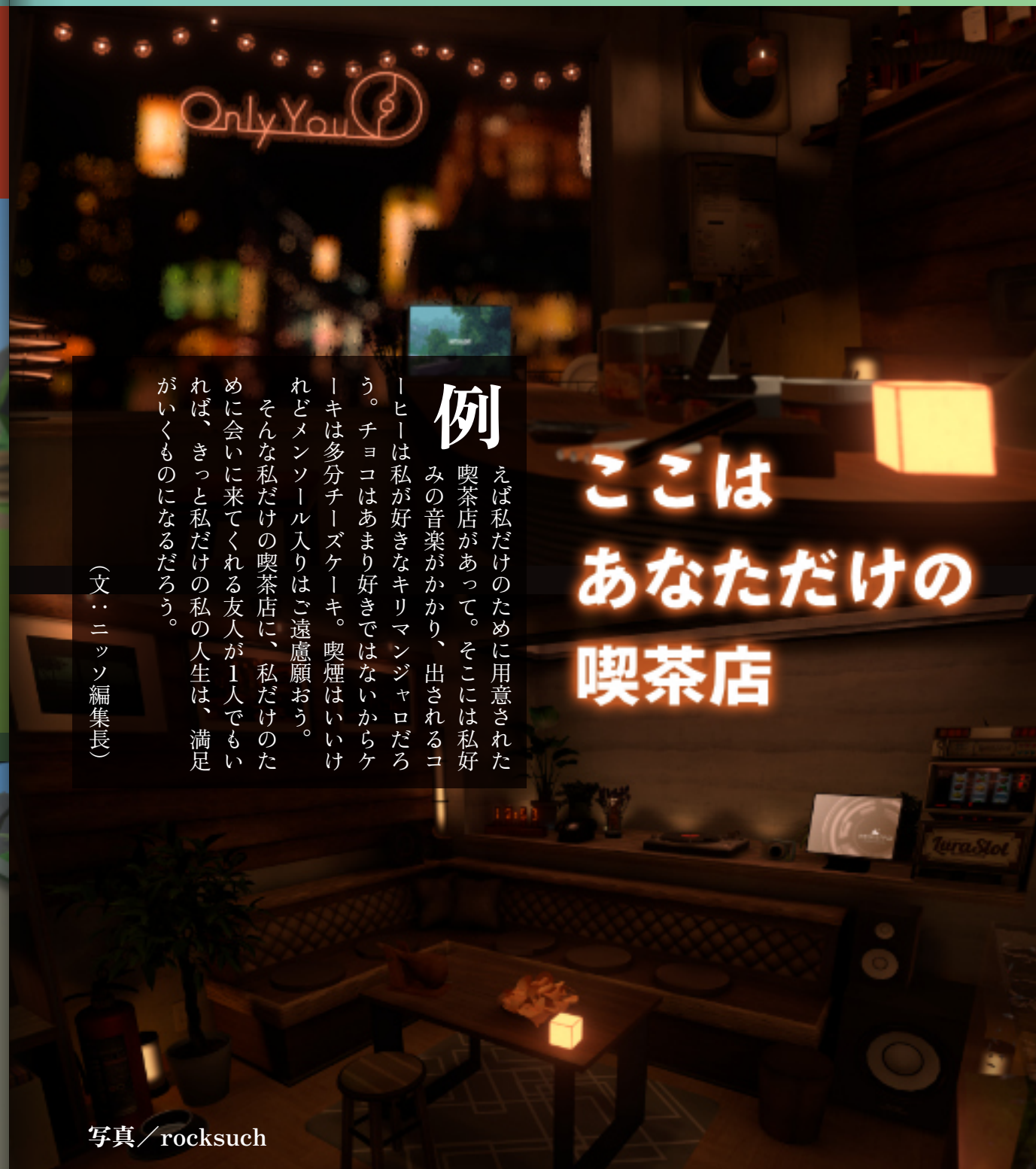
や

るからには負けたくない！勝ちたい！次々とやって来る敵の車両を待ち構え、配置した武器でぶっ飛ばす！次々出てくる敵は強力で、でもこっちの武器もどんどんランクアップして強化されるぞ！よし、クリア！  
……クリアすると次の目標が生まれてくる。もっと撃破タイムを縮めたい。妙にストイックな私の戦いは、まだまだもう少し続きそうだ。

(文：ニッソ編集長)



写真/rocksuch



例

えば私だけのために用意された喫茶店があって。そこには私好みの音楽がかかり、出されるコーヒーは私が好きなキリマンジャロだろう。チョコはあまり好きではないからケーキは多分チーズケーキ。喫煙はいけれどメンソール入りはご遠慮願おう。そんな私だけの喫茶店に、私だけのために会いに来てくれる友人が1人でもいれば、きっと私だけの私の人生は、満足がいくものになるだろう。

(文：ニッソ編集長)

写真/rocksuch

# Bar Only You

Created by mikinel

 [ACCESS](#)



うにょん。うにょん。まがったハシゴがそこにある。柔らかいような、固いような密閉空間にいると、心地よいような、切迫するような、相反する気持ち両立してくる。かつて、太古の人類が洞窟の中で生活していた時のような、あるいは未来の人類が地下で暮らしている時のような、やっぱり相反する印象が想起されて、私のこころはうにょん。うにょん。と曲がっていった。

(文：ニッソ編集長)

## うねる 洞窟。

Terra Cotta Valley  
Created by Octuplex  [ACCESS](#)

写真 / rocksuch

うねる  
梯子。



道  
端の花弁が僅かに濡れている時。パラソルから一滴が落ちるとき。そよ風と共に頬に雨粒を浴びた時。世界にとってはさり気なく、私にとっては突然な変化の兆しを認め、足を止める。好奇心に従って遠方を眺めると、やはり日常からの素敵な贈り物が空にあった水平線の彼方から現れた。それを潜るように空を飛ぶ半透明のクジラ。これを青天の霹靂、もしくは夢のような光景と呼ぶのだろうか？ 案外いつも起こっている出来事かもしれない、立ち止まって気付くならば。

(文：sun)

くじら  
勇魚

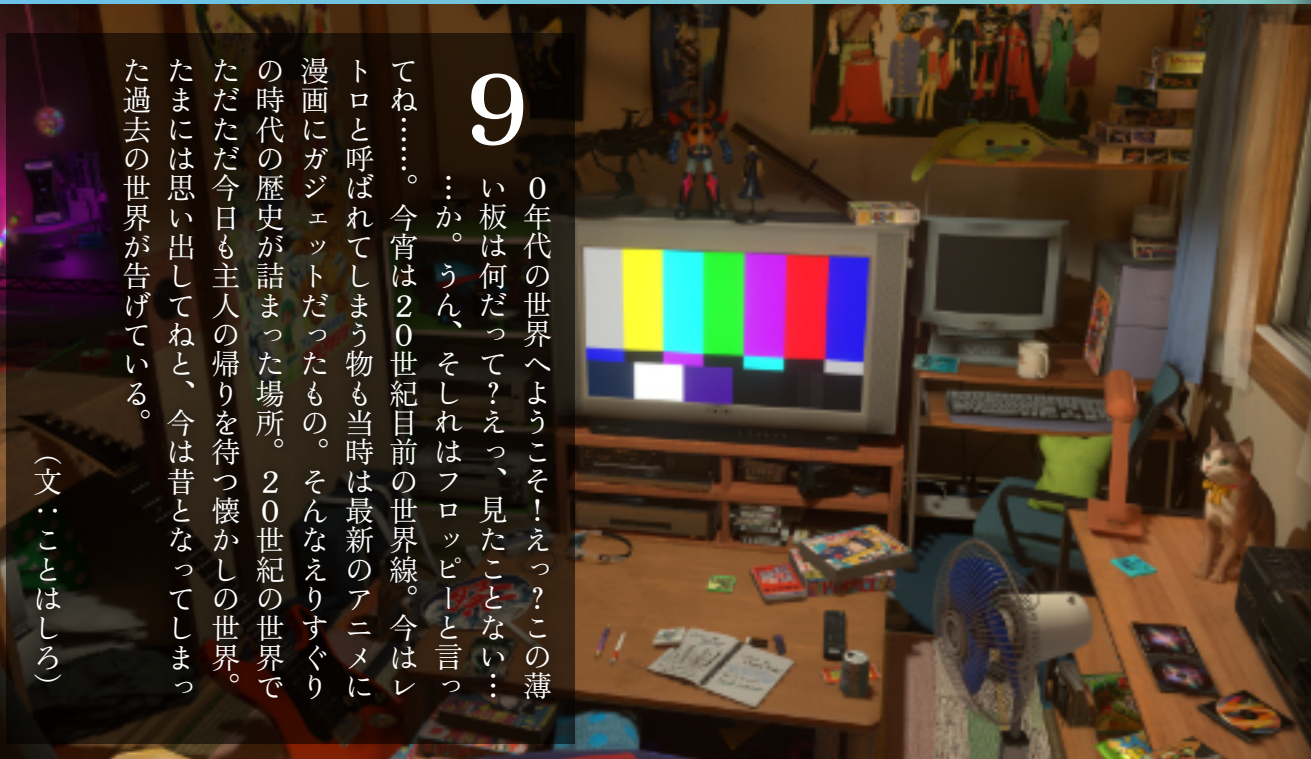
写真 / 一兎

青天霹靂

Created by 一の / T\_Shiino  [ACCESS](#)

昼版  [ACCESS](#)

夕版  [ACCESS](#)



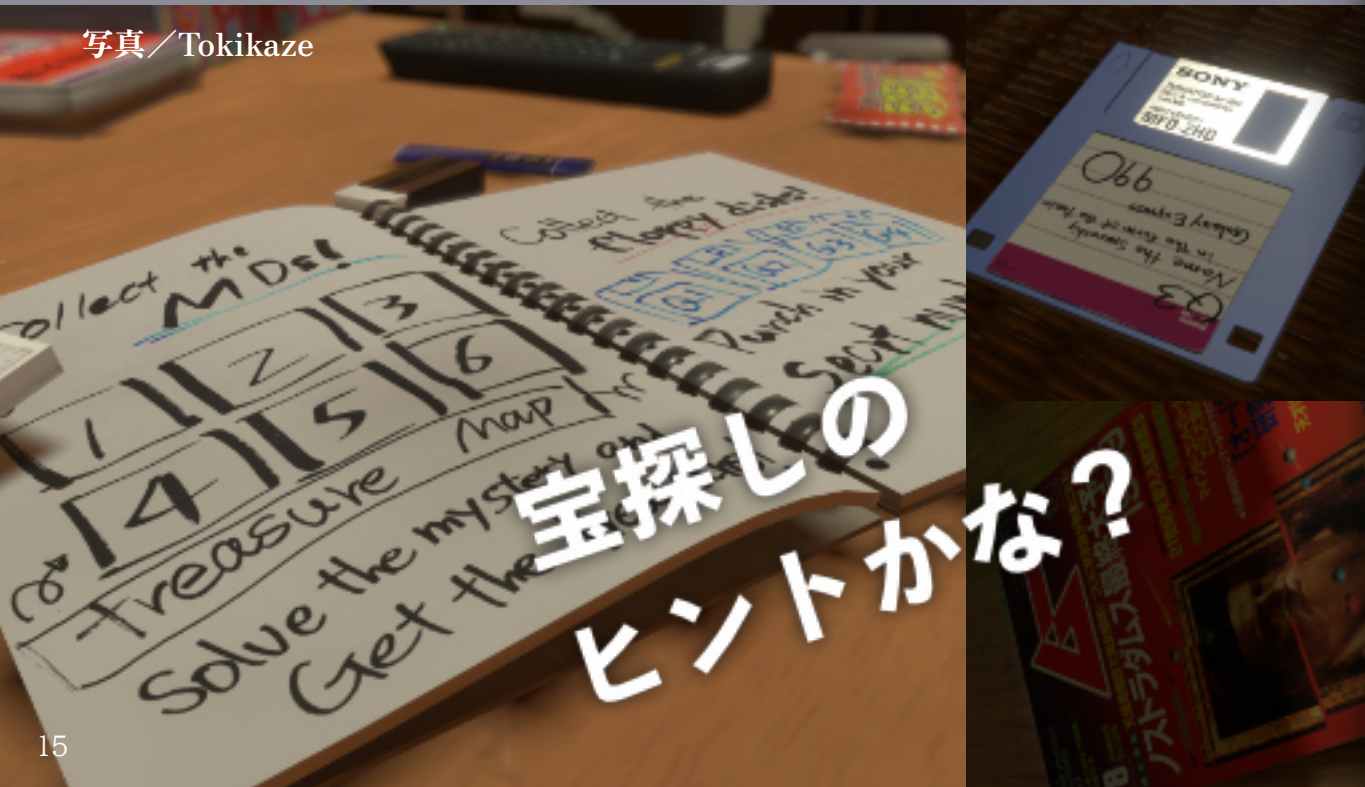
90年代の世界へようこそ！えっ？この薄い板は何だっけ？えっ、見たことない……か。うん、それはフロップピーと言っ  
てね……。今宵は20世紀目前の世界線。今はレトロと呼ばれてしまう物も当時は最新のアニメに漫画にガジェットだったもの。そんなえりすぐりの時代の歴史が詰まった場所。20世紀の世界でただただ今日も主人の帰りを待つ懐かしの世界。たまには思い出してねと、今は昔となってしまう過去の世界が告げている。

(文…ことはしる)

# Onnon\_Nostalgia1999

Created by ONN' ON STUDIOS  ACCESS

写真/Tokikaze



## 宝探しの ヒントかな？



無  
限に広がる海で、金色の何かを釣り上げた。ルーン文字のように優美な曲線を描くそれは、星型で装飾されている。素敵な思い出、ぜひ持ち帰ろう。私はバケツに金色をそっと入れる。すると、パッと光って金色が消えた。しかたがない、秘密の魔法は秘密にしておくべきなのだろう。祈るように優しい気持ちで、私はもう一度釣り糸を水面に垂らした。その時「あっ」と気が付いた。私が釣り上げた思い出が、星座となって宇宙に刻まれていたことに。

(文…sun)

写真/一兔



## 星座が 釣れるよ

# Star-Gatherers 星を釣る人

Created by chemical\_15  ACCESS





訪れたのは夏空の休息地。夏休みと聞いて想起するモノで満たされた世界。抜

けるような青空の下、透明な海がどこまでも広がる。どこに続くとも知れぬ鉄道、孤独に佇むような駅。紫陽花や向日葵など、夏に由来する花々が咲き誇る。鳥居やカーブミラーなど、親戚の家に行ったような風景が再現されている。海岸には海の家、遠洋には風車。ある意味、夏休みを『効率化』した理想の世界。

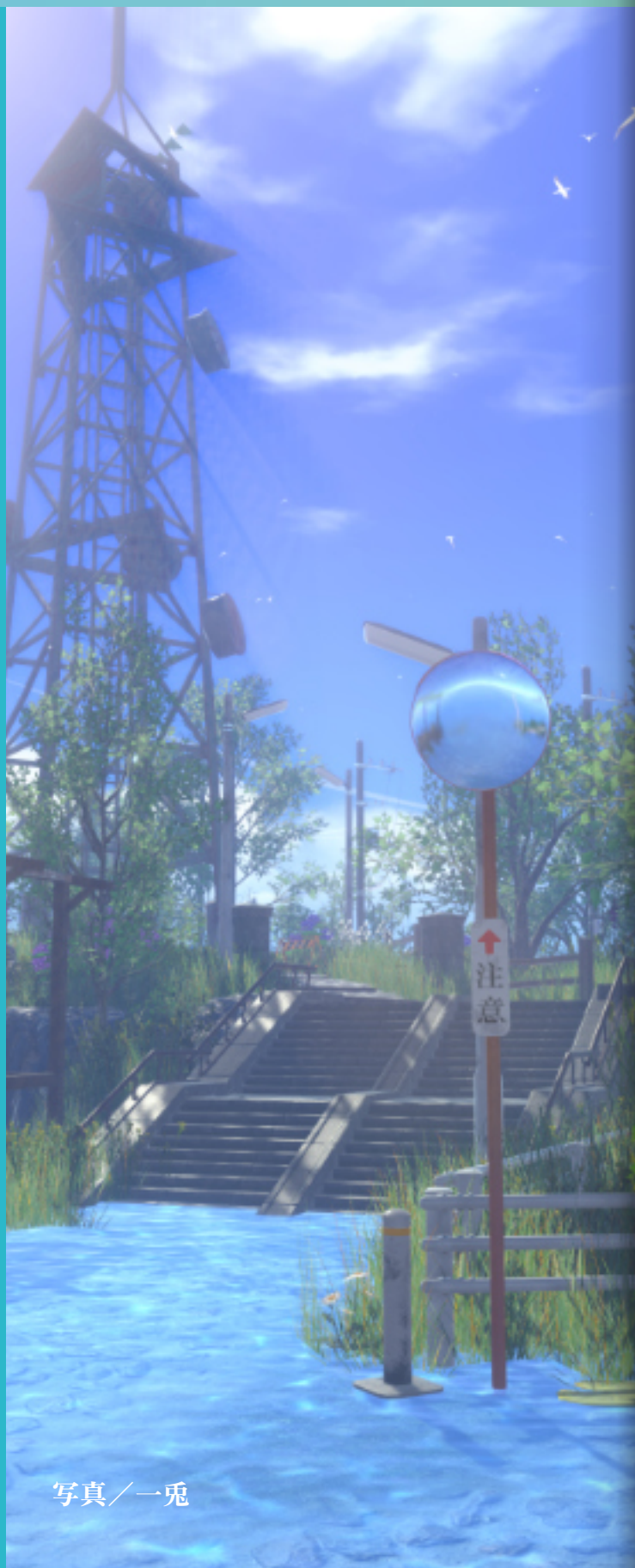
**時**に怖くなる。昔のように夏休みを味わいたいののに、40日も全てを放棄するのが怖いと感じるのは、もうあの頃に戻れないという証左なのだろうか。仕事の進捗や、家族の近況などが頭から離れない。とっくの昔に、子ども心を喪ってしまったのだろうか。効率良く夏休みを享受したい……なんて、無粋なことばかり考えてしまう。

時に私は夢を見る。ふわふわと空を飛ぶ夢だ。地面に立つような姿勢で宙に浮く私は、心地よい風を浴びながら上昇し

ては、寝落ちするような心地よさと共に下降するのを繰り返すことで、前方に進む。そうした夢を見るときは、決まってデジャヴを感じる。「前に空を飛ぶ夢を見た時と同じような景色だ」と。

鉄塔に登り、そこにある紙飛行機を握ると空を飛べた。あらゆる夏休みを見下ろしながら、私は浮遊感に身を委ねる。

(文・sun)



写真／一兎



夏空の休息地 -Summer Bluesky Rest-

Created by Leiria\_vrc

 [ACCESS](#)

ようこそ、

夏の楽園へ。



現実逃避するように夏空の休息地を飛んでいると、いつしか夜の帳が下りて夏宙となる。盛大な花火が絶え間なく打ち上がり、咲き誇る。普遍的な『自然現象』であるかのように。灯台は船を迎えるように大きな光を放つ。街灯は優しく道を照らす。あの日、遊び疲れて帰路につき、半ば朦朧とした意識で見上げた道標と同じだった。

## 時

に怖くなる。永遠に変化のない風景は、もしかしたらハリボテで埋め尽くされた虚構で、私が真に求めているものはもう存在しないのではないかと。無限の青空、無限の海、それらはとても美しい。一方でこども悲観的になる、変化のない日常は死んでいるのと同義ではないかと。

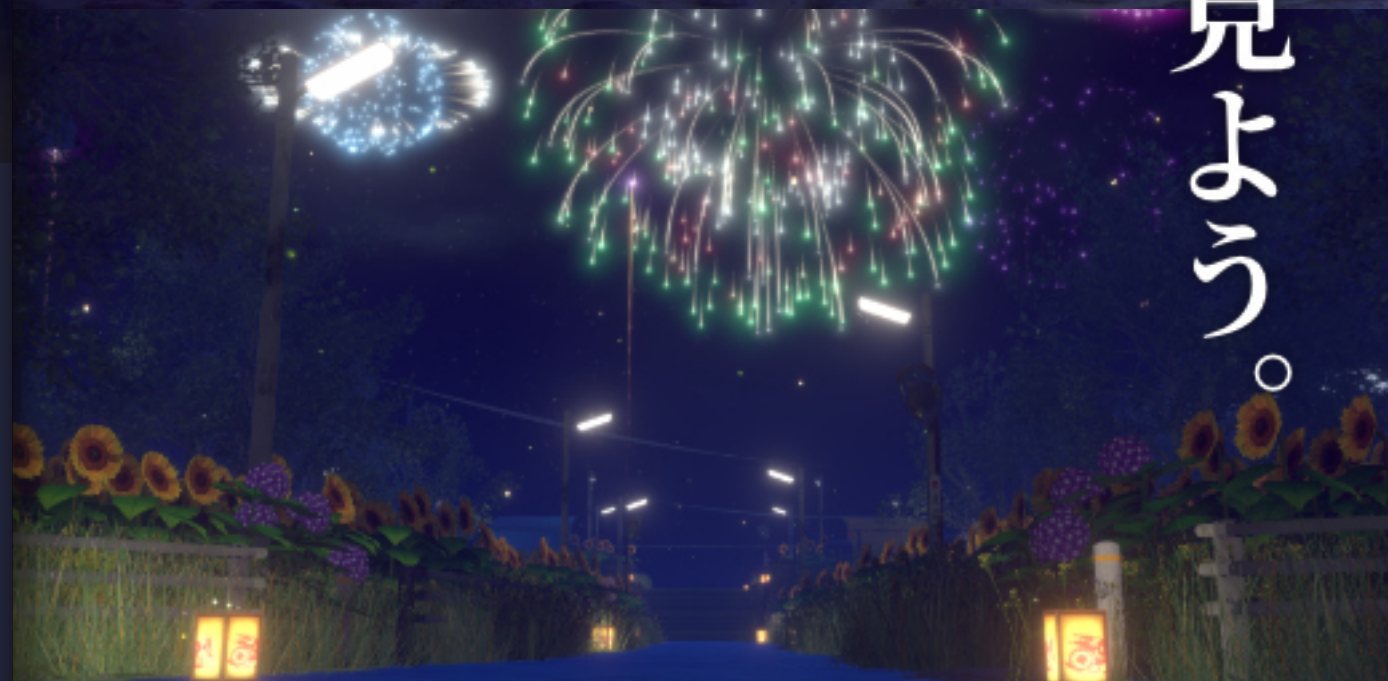
時に私は夢を見る。空飛ぶ夢を見るとき、決まって似たような場所にいるから、夢の世界があると信じている。朝日が昇り夕日が沈む、そんな当たり前の中から感動を見つけ出せるくらい、余裕に満ちた自由な時間で揺蕩いたい。そのような願望が具現化されたのかもしれない。そうした夢から醒めるたび、私の中の豊かな感性、小さな感動に気づく力が蘇る。

『効率化』された夏休みを、私が願う奇麗なモノだけで満ち溢れた『夢の世界』と言い換えよう。空と宙を繰り返す、真の意味で永遠と呼べる休息地とも。

(文・sun)



最高の夏を見よう。



写真／一兎

夏宙の休息地 -Summer Starrysky Rest-  
Created by Leiria\_vrc

 [ACCESS](#)



# 安定の超軽量。

1 キロバイト。日本語入力だと大体500文字分ぐらいの重さ。それぐらいの小ささ。

500文字で伝えられることは多くないけれど、少なすぎるということもない。過剰に言葉を装飾すればどこか軽薄で嘘臭い感じがしてくるし、少なすぎれば伝わらない。何ギガバイトもある気持ちや感傷も、1キロバイトぐらいに圧縮できればちょうどいい。

この「キロバイトの海」は多すぎず、少なすぎないワールドだ。砂浜に焚火とちよっとしたテントのようなものがあり、それ以外は全て影だ。ちよっとだけ灯台もみえるが、そこにいくまでの道のりはわからない。焚火が照らす範囲だけがこの世界だ。

今、まさにVRの世界が広がっているのと同じように、インターネットの世界は広がり続けている。存在する人も多くなり、いろいろな気持ち飛び交い、ぶつかり合っている。多くの言葉が交わさ

れ投げかけられ、もはやコミュニケーションとも呼べない文字列と文字列がぶつかっている、かもしれない。

そんな時代であるからこそ、この「キロバイトの海」に集まって、焚火が照らせる範囲の人たちと共に言葉を交わすのがいいかもしれない。多すぎず、少なすぎない友人と共に、多すぎず、少なすぎない言葉を交わして。多すぎず、少なすぎない気持ちとともに持ちたい。空に浮かんでいる月を見て、それをポラロイドカメラで撮ってみて、「白すぎてなんだかわかんねえな」なんてどうでもいいことを話せばそれでいい。

この号は、metagestだけであることができるワールドの特集号として作成したものだ。少しでもVRの素晴らしさ、面白さ、綺麗さを知ってもらいたくて、できるだけ早く、簡単にVRの世界に入れるように、そういう場所をおすすめできるようにと思ってこのテーマにした。まだVRを知らない人たちに届けばいい

と書いてこの文章を書いている。

もしこの号を読んだら、是非紹介したワールドをめぐってみたい。きっと誌面で見るとは違う気持ちが湧いてくるだろう。そしたらどこかで私と会ってほしい。きっとこの「キロバイトの海」に来て、あなたが感じた1キロバイトの感情を教えてください。

この文章は大体1000文字。まだまだ修行が足りないから2キロバイトになっちゃった。だから私の感傷を読者のあなたに半分だけ持っていてほしい。そうすれば私とあなたが1キロバイトずつ気持ちを分け合うことができるから……なんていうのは、ちよっと無理な誤魔化しすぎるだろうか。

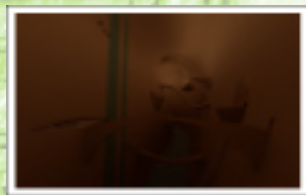
写真/roksuch

キロバイトのうみ -Sea of KB  
Created by 浜名湖なこ ACCESS

Astral Bounds Bar Only You Super Tower Defence

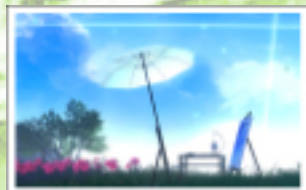


Terra Cotta Velley キロバイトのうみ

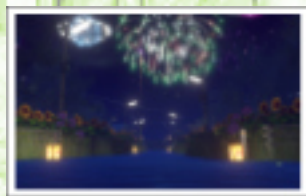


撮影：rocksuch  
本文：ニツソ編集長

両端 青天霹靂 Star-Gatherers  
星を釣る人

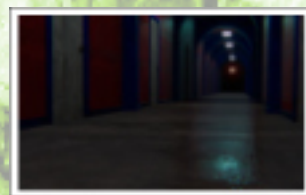


夏空の休息地 夏宙の休息地



撮影：一兔  
本文：sun

Putt Putt Quest Kitchen Cooks! THE SMILE ROOM



TomboBattlefield Onnon\_Nostalgia  
1999



撮影：Tokikaze  
本文：ことはしろ

感想などは #Platform通信欄 へぜひお寄せください!

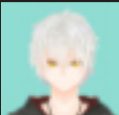


 **ニツソちゃん**  
編集長 X

MetaQuest3と3sが発売されたことで、Questのみで入ることができるワールドへの需要が高まったかなと思います、特別号として出してみました。皆さまのはじめてのVR体験の参考になればいいなあ、と思います。

 **rocksuch**  
カメラマン X

今回の特別号から参加しました！自分の写真をもとの文章を書いてもらうのって面白いですね…

 **SUN**  
ライター X

今回私は一兔さんが撮影した写真をもとに、文章を作成させていただきました。切り取られた写真をもとに物語性を持たせるといのは、他人の世界に冒険しに行くみたいで面白いものです！

 **一兔**  
カメラマン \*

今回は先に撮影を楽しんだ後sunさんに書いてもらいました:)自分の表現したものにsunさんらしい解釈が入って新鮮な気分でした。

 **ことはしろ**  
ライター YouTube X

今回は特別号ということで、いろいろな雰囲気の世界を取り上げたよ。取材でメンバーと一緒にホラーワールドを巡ったり楽しかったですね。そんなワールドの空感や雰囲気を感じ取ってもらえたらうれしいです。

 **Tokikaze**  
カメラマン X

一昔前はクロスプラットフォーム対応ワールドの数が少なく、探すのも一苦勞でしたが、今やゲームワールドからチルワールドまでQuest単体でも遊べるワールドがたくさん増えたなと感じました。

 **燕谷古雅**  
編集/デザイン X

PC&Quest対応の世界を紹介する特別号だけに、Quest単騎経験者の私がひと肌脱いでやるぞ!と意気込んだが、予想以上に編集するのに大変苦勞しました。

STAFF 編集長 | Editor Chief  
ニツソちゃん  
誌面デザイン | Design  
燕谷古雅  
校正 | Proofreading  
Nag

執筆 | Writer  
ニツソちゃん  
sun  
ことはしろ

撮影 | Photographer  
rocksuch  
Tokikaze  
一兔  
わく(裏表紙)

Platform 24' 特別号 【Questでも行けるワールド】

発行：Platform編集部 (platformvirtualreal@gmail.com)


初版 (2024/12/20)

To the next JOURNEY.

2024. 12. 20

*Our  
Journey  
Continues...*

*Platform*

 24' 特別号